

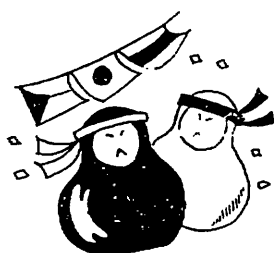
発行日：1996年10月15日

ろくおん通信

No. 86

発行：盲人福祉文化センター録音製作係

処理を考える(14)



わかるように読む

処理の例で記号などを取りあげてきましたが、今回は普通の文章の例で考えて見たいと思います。墨字の表記通りに読んでみると、音声で聞いた場合は違う意味に取られたり、意味がとりにくかったりすることがあります。

例えば、句点のあるところを機械的に区切って読んでしまうと、句点は音声で読む為に打ってあるものとは違いますので、墨字の意図通りには伝わらない事ができます。

次の文章は、区切り（フレーズ）の失敗で校正にあげられた文章です。同じ様な失敗はしていませんか。もちろん、区切りだけでなくその他の問題も含まれていますので研究してみましょう。

【例文1】

世界各国の言葉で、ありがとう、こんにちは、おはよう、食事、などなどの言葉をならべて、そのもともとの意味を比べてみましょう。ある言葉では、神様、他の言葉では時、文化、風習の違いが見えます。文化を見るだけではありません。どこの国の人にも、ホントに、心のこもったあいさつができます。

人間、しゃべってるって快感ですよ。アッこれって人によるかな？ でも、そういう人っていますよね。人間、言語中枢なんて変な部品がついているんです。基本的にはしゃべることが快感になるように設計されているはず。そうでないとしたら、環境、経歴、などなどのせいでしょう。外国語は、その言葉中枢をふだんと違った刺激をする、そんなチャンスです。この刺激と快感を狙う、そんな感じの語学の教育ってないでしょうか。

次は、ホントに実行に移そうとしているアイデアです。

鹿児島大学に天文、宇宙の講義を開こうとしているのです。来年度から実行、なんて態勢で準備を進めています。天文とか宇宙とかについて、話を持っている先生、かなりたくさんいます。そんな先生方を集めて週五コマ程度の講義を開くのです。前期後期（半年ずつ）で十コマです。天文学に近い分野の先生には「☆■天文学」と呼べるような、ガッチリした講義をお願いします。「時間と物質の始まり」「星と惑星の誕生」「銀河系」などなどです。これは理学部で開くように考えています。行く行くは天文学の専門課程として使えるくらいのものでできそうです。

私のいる教養部ではもう少し周辺部の題材です。比較的普通っぽい「宇宙の利用」「宇宙から見た地球」から「宇宙旅行の諸問題」なんて変わったものまで考えています。

この「宇宙旅行の……」は以前から温めていた話題です。宇宙旅行って、数十から数百人の人が、数百年にわたって、閉じた空間に暮らすのです。宇宙船の構造、中での暮らし、遺伝や環境の問題、宇宙船内社会の文化と伝承、どんなことは規則に定め、どんなことは良識に頼るか、興味ある、そしてみんなで作られる問題がいっぱいです。

人文学科では「星と文化、星と日本」とか「薩摩の歴史に現れたハレー彗星」なんて題材はいかがでしょうか？

呼びかけたところ、私の教養部はもとより医学部、理学部、法文学部、工学部など学内いろんなところから先生が集まりそうです。こんな感じの天文・宇宙の講義、多くの専門の学生が聞き、そして勉強になるはずです。立派な「天文教室」を備えた大学には真似のできない広い視野の講義です。

千客万来、アイデア万歳。

【例文2】

「アルバムだわ」目を開けてとつぜん言った。

「何が？」

「彼らが捜していたもの」周りに薄青い隈のできた目で心配そうに私を見た。

「どんなアルバムですか？」

「知らない。アルバムなんか持っていないわ、箱に入った古いスナップ写真が何枚かあるだけ。うんと小さかった頃のポールの写真が何枚か。カメラを持っていたことは一度もないけど、お友だちが、スナップをくれたの……」

「その箱はどこにあるのですか？」

「私の寝室。でも、アルバムじゃないの……今まで思いつかなかったわ。何もかもこんがらかってしまって」

「そう。そんなことで心配しない方がいい。それに、あなたを疲れさせたら、ポールはもちろん、ロビイ・ギルに叱られます」

老いた目に笑みがちらっと浮かんだ。「疲れる方がましだわ。ほかに何もすることがないのだから」

私は笑った。「残念ですね、結局、ポールがヴァレンタインの本を持って行ってしまって。自分ではない、と彼は言い張っているが、彼が持って行ったにちがいない、家の中にないのだから」

ドロシアが眉をひそめた。

「ちがうわ、ポールが持って行ったんじゃないわ」

「そうかな？」私は疑問に思った。「彼が誰かよこしたのですか？」

「いいえ」額のしわが深まった。「ヴァレンタインはあなたに自分の本をもらってもらいたがっていたし、ポールが持って行ったら、彼はひどく怒ったにちがいないわ、彼はポールが好きでなくて、私のために我慢していたの、可哀相に」

「それでは……誰が持って行ったのですか？」

「ビル」

「だれ？」

「ビル・ロビンソンよ。彼が安全に保管しているわ」

「しかし、ドロシア、ビル・ロビンソンというのは誰ですか、それに、どこで、なぜ、彼が本を保管しているのですか？」

彼女が申し訳なさそうに微笑した。「私は、ポールが戻って来て、彼に持って行かせよう、私を説得するのを恐れたの。彼は、時折、私が彼の望み通りにするまで、疲れてしまうくらいしつこく言うの、でも、なんと言っても、彼は私の息子だわ……それで、私が、来て、本を全部運び出して、彼の車庫に入れておくよう、ビル・ロビンソンに頼んだの。彼は私の友だちだから、来て本を持って行ったの。本は全く安全よ。彼は人柄のいい若者で、オートバイの修理をしているわ」

【例文3】

三段階の一次救命処置をすみやかに行う

一方、救急車が到着するまでのあいだに、発見者が救命処置をすることはとても重要です。

呼吸が停止しても、二分以内に「口対口人工呼吸」を行えば、80%近くの人を救命できます。しかも3分後では75%、5分後では25%と、時間がたつにしたがって生命を救える確率は激減していきます。つまり、心肺停止では、まさに一分ごとに命が奪われていることとなります。

一般の人でも行える「一次救命処置」には、以下の三段階があります。倒れてすぐこの一次救命処置を行うことで、何もしなかった場合にくらべて、五倍も助かる確率が高いといわれています。

・気道の確保

倒れている人を発見したら、まず、意識があるかないかを確認します。

よびかけても返事がない場合、ただちに行わなければいけないのが、気道の確保です。

これは、酸素の通り道をつくってやることです。意識を失っている人は、気道が舌でふさがれて*1しまって、呼吸ができなくなることがあるためです。

トイレや階段の踊り場などで倒れていることがよくありますが、そうしたときは手当てを行いやすい広い場所に移動させることが必要です。ふとんやソファ、ベッドなどやわらかい場所では効果的な処置ができないので、床や平面など硬い場所を選ぶことも大切です。

・口対口人工呼吸

一次救命処置の二段階目にあたり、気道の確保ができたあとに行います。

お年寄りの胸の動きや口、鼻からの音に注意をして、呼吸があるかどうかを調べます。そして呼吸がないときには、口対口人工呼吸を行います。

私たちが吐く息は二酸化炭素であるということはよく知られていますが、じつは同時に、酸素が16～18%程度含まれています。口対口人工呼吸ではこれを吹きこむわけですが、この程度の酸素濃度でも、呼吸が止まった人の生命をしばらく保つには、十分なのです。

なお、呼吸がある場合は、そのまま救急車を待ちます。

・心マッサージ

口対口人工呼吸を二回続けたあと、お年寄りの頸動脈に軽く触れて、脈があるかどうかを調べ*2ます。そこで脈がない場合は、心マッサージを行います。

以上が一次救命処置の三段階です。これらを一人で行う場合は、まず、口対口人工呼吸を二回行い、脈の有無を調べ、なければ心マッサージを十五回行い、それ以降、この二つを組み合わせた処置を2回、15回のペースで繰り返します。

また、二人で行う*3のは、二人ともこの手当てに慣れている場合に限りです。

*1 気道が舌でふさがれて

食事をしているときなどに、首のあたりを親指と人差し指で押さえて苦しんだり、真っ赤な顔でいきんでいるような場合は、異物が詰まっているサイン。このときの処置法については、258～263ページの「喉に物が詰まったとき、異物をのんだとき」を参照。

*2 脈があるかどうかを調べ

脈が遅くなっていることがあるため、5～10秒は調べてみる。またこのときに指先に力を入れすぎると自分の脈を感じてしまう。あくまでも軽く触れることが大切。

*3 二人で行う

二人で行う場合は、一人が口対口人工呼吸を二回行ったのち、もう一人が心マッサージを5回行う。人工呼吸2回、心マッサージ5回のペースで繰り返す。

ドラマ中の方言

Q. ドラマの中の方言は、実際の方言とは異なっているようだが、その扱いについて基準はあるのか。

A. 最近のドラマには、地域のことば、いわゆる「方言」を使ったものが多く登場しているが、放送局には、次のような意見がよく寄せられてくる。

ドラマに出てくる役者のことばは、その地域の実際のことばではない。地元の人には、それらのことばを耳で聞いて抵抗感をもつ。全国に放送されるのであれば、本当の方言を紹介してほしい。

一口に純粋な方言と言っても、現在、それぞれの地域でどこにそれが残っているのか、正確な実態をつかむのが困難な場合もある。

ただ、東京における「下町ことば」や大阪における「船場ことば」などを例にとれば、地元の比較的高年齢層には、今でもそれらのことばを継承している人がいる。それらの人々にとっては、放送に出てくることばが、自分たちの保持していることばと異なる場合、生理的にも抵抗感を持つことは当然であるかもしれない。

そうは言っても、全国の不特定多数を対象とするドラマなどの方言の扱いには、種々の制約があることも否めない。

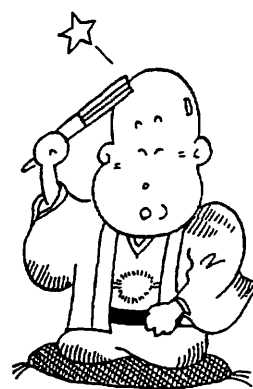
まず、純粋な方言を出演者に完全に習

得させるには、一定の限界があることだ。役者は必ずしも地元出身者とは限らない。せりふの全体的な特徴は、ある程度指導によってマスターできても、微妙な点

(例えば、イントネーションや、ちょっとした言いまわしのあや)まで完全に習得させることは、かなり困難なことである。

一方、視聴者の立場からみた場合、ドラマのせりふは、わかりやすさを第一に考えなければならない。特に、朝のテレビ小説のように全国的に長期間放送される場合は、例えば純粋な熊本方言や津軽方言のせりふが、全国の人に理解できるかどうか疑問であろう。

したがって全国向けの放送では、基本的に、全国の人にも理解できるような方言の扱いが前提となるだろう。その意味で、ドラマにおける方言は、ある程度“共通語化した”方言とならざるをえないだろう。



二通りの読みがあって意味が異なるもの（４５）

相関	ツカフ 相互に関係しあっていること。 アゼキ 相撲で次位の大関の称。	若年	ジャクネン 年が若いこと。 ワカシ 小正月のこと。
新宮	シグウ 本官から神霊を分けて祭った神社。 「宮 ニミヤ 新しく造られたばかりの	御体	ゴタイ 身体の尊敬語。 ミヤ 天皇のご身体。
幕下	マクダ 幕内より下の力士。 バツカ 張った幕の下。	道行	ミチヰ 道に行くこと。 ミチ 雅楽用語。

二通りの読みがあって使われ方が違うもの（１）

「〇〇池」

☆ [～イケ] と読むもの

用水池、養殖池、養魚池

★ [～チ] と読むもの

貯水池、沈澱池、遊水池、配水池

「一言」

☆ [イチゲン]

～を呈する。～居士。

★ [イチゴン]

～一句。～半句。～もない。

～なかるべからず。

「市場」

☆ [イチバ] 「場所」を表す場合

魚～。青物～。

★ [シジョウ]

～価格。売り手～。青果物～。

但し、各地の慣用で適宜、場所を表す

場合にも「シジョウ」を使ってもよい。

「芳しい、香しい」

☆ [カンバシイ]

梅、もくせいなど

★ [コウバシイ]

せんべいなどを焼くこうばしい匂い。

「空念仏」

☆ [カラネンブツ]

実行の伴わない主張

★ 「ソラネンブツ」

仏を信ずる心がなく口先だけの念仏

「小止み」

☆ [コヤミ]

雨がコヤミなる。

★ [オヤミ]

オヤミなく降る雨。

「雑音」とはどんなものか

きれいに録音するには出来るだけ「雑音」が入らず、音声のみがクリアーに録音されるのが望ましい訳です。しかし、これを実際に実行するにはさまざまな知識が必要になります。中には、「雑音」であることを気づかずに録音している方もあります。単に、「雑音」といってもその種類はいろいろあります。

①録音環境による雑音（遮音、吸音、振動の知識）

- ・生活音（自動車、飛行機、時計、犬の鳴き声、人の話声など）
- ・反響音（洋室）
- ・共鳴音（共鳴するものが近くにある）
- ・録音機の配置ミス（モーター音、振動音）

②機械（電気）が原因となる雑音（電気の知識）

- ・マイク電池切れ（電池使用のマイクの場合）
- ・録音のスタート・ストップ時の雑音（フツッ） <操作音とは違う>
- ・断線等による「ジー」という雑音
- ・蛍光灯などを近づけて起こるコンデンサーなどによる雑音（ジー）

③本人が発生させる雑音（不注意等）

- ・マイクなどに触れる（コン、ゴボッ）
- ・お腹の音（ゲー）
- ・口中音（プチッ）
- ・椅子を動かす音（ギィギィー）

といった性質の違うものがあげられるでしょう。

一生懸命きれいに録音していても、いろいろと雑音が入るのは気になるでしょう。聞き手にとってもしやな雑音はなるべくない方がいいわけですから、できるだけ余分な雑音を減らす工夫をしましょう。

様々な雑音を実際に耳で聞いて覚えてもらうことがいいのですが、テープを聴いてすぐ雑音の種類や原因がわかるようになるには、それなりにいろいろな雑音を聞いてみる必要があるでしょう。グループで雑誌を録音しているような時は、人の録音状態を聞くことになり、自分の録音したものと人の録音したものとの違いや、様々な録音状態を聞くことで勉強になります。大いに他人のものも聞きましょう。

さて、次回からに、3種類の雑音の減らし方を研究していきます。

利用者から製作依頼を受けている原本

書名 <分類>	書名 <分類>
『バースへの帰還』 <小説>	『蒼穹の昴』 上・下 <小説>
『単独捜査』 <小説>	『顔に降りかかる雨』 <小説>
『ヨセフとその兄弟 I』 <宗教>	『愛される弟子』 <宗教>
『ヨセフとその兄弟 II』 <宗教>	『無から有を生み出す神』 <宗教>
『ヨセフとその兄弟 III』 <宗教>	『愛、無限』 <宗教>
『母と子の初めての音楽体験』 <音楽>	『幸福瞑想法』 <宗教>
『幼児のピアノはスタートが勝負』 <音楽>	『奪取』 <小説>

※お願い 以上のリストは、読者から音声訳の依頼を受けている本です。
引き受けて頂ける方がありましたらご連絡ください。

書名	グループ
『算命学中国占星術』 <心理学>	えくてもあ
『ぼくの父はこうして死んだ』	〃
『スイカの丸かじり』 <随筆>	〃
『スパシーバ ヤコブ』 <宗教>	〃
『池永正明と、その時代』 <芸術>	〃
『連合赤軍「あさま山荘」事件』	〃
『汚れた金メダル』 <スポーツ>	〃
『野茂英雄「大リーグ30試合」』	〃
『可視光線総合療法』 <医学>	テンプルライブラリーにしのみや

今回引き受けて頂いた原本とグループ

＝お知らせ＝

7階「調査室」でも電子辞書検索ができます

7階調査室にあります、パソコンでも電子辞書の検索ができるようになりました。現在、検索できる辞書は、『岩波国語辞典』『新・英和・和英中辞典』『知恵蔵』『マイペディア』『30万人読み方書き方辞典』『現代用語の基礎知識92』が検索できます。これから少しずつ増やしていく予定です。検索の説明は後日行います。

* 電子辞書および検索に必要なCD-ROMは故・前内美智子さんのご主人から寄贈いただきました。